

山に囲まれた渋川。人も物もけして多くはないが、だからこそあなたが輝ける。

# 空き家利活用 のススメ方

Vol.1  
空き家利活用啓発冊子

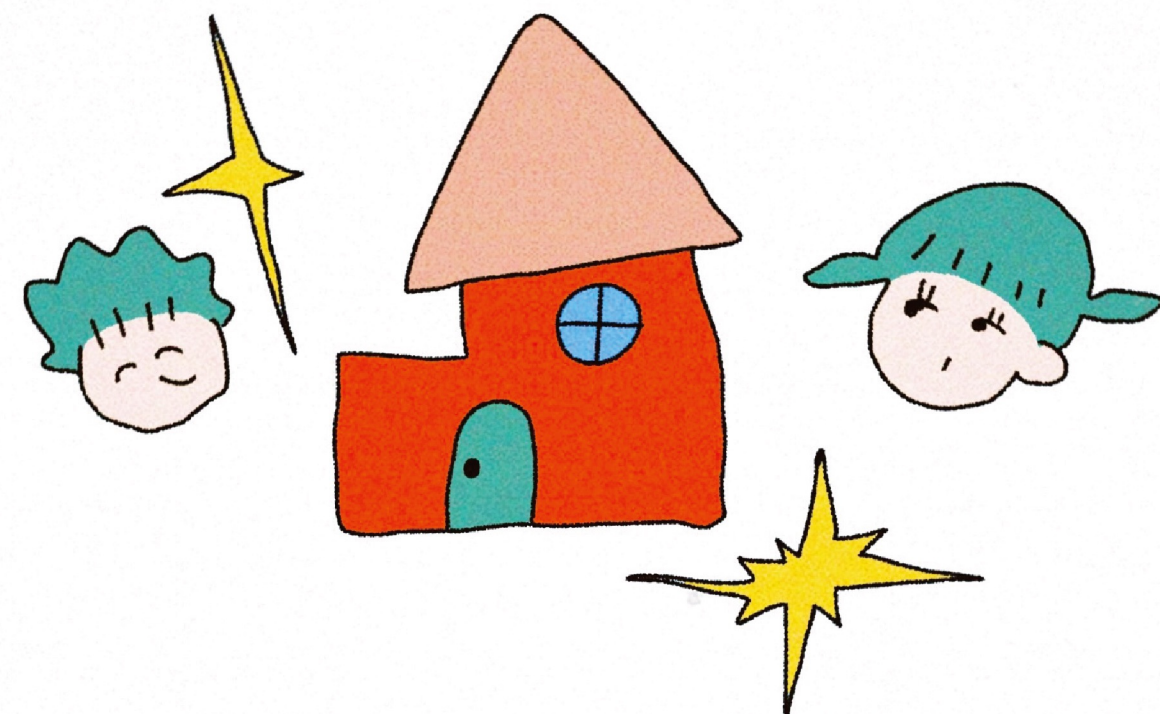
## 特集

未経験から一軒家をリノベ！  
地域おこし協力隊 星野隼人さん

- 空き家利活用の背中を押す  
補助制度利用者のリアルな声
- まずはここから始めよう。支援制度のススメ。

移住の数だけ物語がある。

渋川市



この冊子は令和4年度群馬県官民共創ワークショップ事業において  
官民が一体となった共創チームにより提案され、

令和5年度に事業化されたものです。

この冊子は渋川市内での空き家利活用の機運醸成を図るため、  
市内での様々なリノベーション事例を紹介するものです。

企画：群馬県官民共創ワークショップ〔渋川地域〕  
作成：渋川市、渋川市地域おこし協力隊 星野隼人さん  
デザイン：任意団体「よはく」 石川 夏向花さん  
協力：市内在住の空き家利活用に協力いただいた皆様

# 特集

—— 渋川地域おこし協力隊 ——

## 星野隼人 隊員

2階部分は改修が終わり、  
事務スペースとして活用している。

### 一軒家を



未経験から

リノベーション！

苦勞した点は？

たまり／バージョン経験があったのですわい

元々は全く別の仕事を  
していたので、経験はあり  
ませんでしたが、現在知り  
合いのところで手伝い兼修  
行をして知識、技術の習得  
に努めています。

移住の経緯について！

令和3年12月に東京都杉並区から  
渋川市に転入してきました。都内で  
8年ほど生活をしましたが、都内での  
生活に疑問を感じ、地方での地域  
活性化に携わりたく、地元である渋  
川市に移住しました。

日頃作業する時に  
気をつけていることは？

普段手にすることがないような機器（電動のこぎり等）を扱うことが多い  
ため、使用する際には細心の注意を払い使用しています。また、近隣の  
住宅と距離が近いので作業時間も早く、遅くなりすぎないように気を使っ  
ています。私はこの拠点の改修に入る前に周辺住民の皆様と挨拶を済ま  
せておいたので、日中周辺住民の理解を得ながら作業が出来ます。  
今後、もしDIYでリフォーム等したい方がいれば、事前に周辺住民の理  
解を得た上で作業をするのはおすすめです。

▲壁には補正計算の跡が残る。



移住に際して星野さんが利用した  
自治体支援制度は？

「移住者住宅支援事業助成金」

星野さん：市外から市内に住宅を取得した方は  
対象になるので、気になる方は市役所に  
問い合わせてください！  
（制度詳細は7ページをご覧ください）

今後この拠点はどのように  
活用していこうと考えている？

一階部分については今後移住希望者の方が渋川  
市内を知る際に短期滞在できる「移住体験施設」  
にしようと考えています。また、希望者がいな  
い時には地元の高校生や地域の活性化に興味の  
ある方たちが交流できる多世代交流拠点として  
も開放しようと考えています。地元渋川のため  
に移住定住支援に取り組んでいきたいと考えて  
います。

▲今後移住者のための施設として開放していく予定の1階部分



# Part 1

・空き家バンク  
・移住者住宅支援事業助成金  
使用



## リアルな声

### ●移住の経緯について



私は令和3年8月に神奈川県秦野市から転入してきました。移住するさいは他県での移住も検討していましたが、市の「空き家バンク」でいい物件が見つかり、移住を決意しました。移住の際には「移住者住宅事業助成金」もいただき、大変助かりました。

◀床は業者を入れ、襖は自身で取り替えた。

画家としての活動もしており襖も自分の作品となっている。▶

### ●今後空き家を活用する方へメッセージ

が、ぜひ利用しようか。あるためおすすめですが、で、割と手頃な物件も、ンクの物件情報も豊富、手厚く、また空き家バンク、各種支援制度が本格的に、各、市は移住に対する、

### ●リノベで苦労した点

物件を購入した時には、分かります。でも、床がシロアリにやられて、毒等行いました。思わぬ出費でしたが、助成金が出たおかげで、来事に対処することができました。



1階の掘りごたつがあった場所に

## 「囲炉裏」

を設置する予定です。

古民家と言えば「囲炉裏」なので「囲炉裏」を設置することによって、より古民家らしさが演出できるようになると期待しています。



▶1階居間の畳を開けると掘りごたつの跡が現れる。

楽しみなことは？

星野さんの

## 空き家を活用するメリットとデメリット

by 星野さん

メリットとしてはDIYする際に自分の好きなように内装や間取りを決められること、古い建物であれば新しい住宅に手をつけるよりも思い切りよく作業することが出来るので、古い建物には古い建物なりのメリットがあると思います。

デメリットとしてはやはりリノベーションに関する知識や技術がないと大変だと思います。業者に依頼するとお金がかかり、自分で解決しようとすれば時間がかかります。ただこの点はしっかりとした知識や技術を会得すればクリアできると考えています。

### ●今後空き家を活用して移住を検討している方にメッセージをお願いします！

横浜市には大型のホームセンターが2か所、また近隣の自治体にも大型の複合施設があるため資材調達などは簡単に出来ると思います。

何かリノベやリフォームのことでお困りのことがあればご連絡いただければ相談に乗りますので、お気軽にご相談ください。

◀DIYする方の手助けをしたいと熱く語る星野さん。



まずはここから始めよう。

# 支援制度のススメ。

～空き家の利用に関する様々な支援制度紹介コーナー～

各制度HP



滋川市の空き家を購入、借りたい人、空き家を売却、貸したい人のマッチングのため情報紹介制度を実施しています。年間10件程度の成約件数があり、大変人気の高い事業です。令和5年4月から付属農地も一体として取引する農地付き空き家バンクも開始しました。空き家をお探しの方、また移住して就農を目指す方もぜひ、ご利用ください。

滋川市空き家バンク



滋川市内の空き家の利活用を促進するため、空き家バンクに登録した物件、また空き家バンクに掲載されている物件を購入した場合にその物件内の家財道具の片付けに対し、片付け費用の2/3（最大5万円）を補助する制度です。利用には各種条件があります。詳細は左記の二次元コードから事業詳細エラをご覧ください。

空き家家財道具等  
片付け補助金



滋川市に住宅を取得（新築、又は建売、中古物件の購入）して転入してから2年以内、対象の住宅の登記から1年以内の方が利用できる補助制度です。基本額10万円、加算額合計最大120万円の補助金を受け取ることが出来ます。加算項目には子育て加算や中古物件の購入等様々な加算項目があります。ぜひご相談いただき、ご利用ください。

移住者住宅支援事業  
助成金

## 補助制度利用者の

# リアルな声

今ある空き家を大切に使い続けていく

## Part 2

・空き家バンク  
・移住者住宅支援事業助成金  
使用

### ●移住の経緯について

私は令和3年6月頃に県内の高崎市から転入してきました。いろいろな場所の空き物件を探している時に滋川市の空き家バンクでいい物件を見つけました。移住する際に市の移住者住宅支援事業助成金もいただき、活用させていただきました。



◀倉庫の土壁も自身で全て撤去した。

### ●リノベで苦労した点、今後楽しみな点

土壁のばらしとその撤去です。埃まみれになりながら壁を叩き壊し、軽トラック2台分くらいの量の土を運び出しました。色々な苦労はありますが、少しずつ形になっていくのがとても楽しみです。

内装も木材を基調とした作りに統一している。▼

### ●今後空き家を活用する方へメッセージ

お金で新しい家を買うよりも、今ある空き家を直しながら大切に使い続けていくことは大事なことです。その家の歴史や住んできた人々の思いを感じながら、理想の空間や生活スタイルを作り上げていく楽しみをぜひ味わってみてください。

